

報道関係各位

大和ハウス工業株式会社

■東北地方全域への配送拠点として対応可能

**マルチテナント型物流施設「DPL 福島伊達」着工**

大和ハウス工業株式会社は、2023年10月4日、福島県伊達市「伊達市新工業団地（保原工業団地）」内において、マルチテナント型物流施設<sup>※1</sup>「DPL 福島伊達」（平屋建て、敷地面積：30,521.74 m<sup>2</sup>、延床面積：16,986.66 m<sup>2</sup>）を着工しました。



【外観パース】

当社は福島県内において、「中通り」地区最大の大型マルチテナント型物流施設「DPL 郡山 I」（郡山市、延床面積：37,967 m<sup>2</sup>、2019年9月竣工）や、JT 東日本原料本部工場跡地の一部において開発した大型マルチテナント型物流施設「DPL 福島須賀川」（須賀川市、延床面積：32,167 m<sup>2</sup>、2020年12月竣工）など、計3棟・総延床面積約9万m<sup>2</sup>の物流施設の開発を手掛けてきました。

今回開発する「DPL 福島伊達」は、伊達市が2023年1月に整備を完了させた「伊達市新工業団地（保原工業団地）」内に位置し、東北中央自動車道「伊達中央スマートインターチェンジ」まで約1kmと近接していることに加え、東北自動車道「福島ジャンクション」まで約15kmと東北地方全域への配送拠点としても優れた立地です。

今後も当社は、お客さまに対して BTS 型<sup>※2</sup>・マルチテナント型の物流施設を積極的に提案していきます。

※1. 複数のお客さまが入居できる物流施設のこと。

※2. Build to Suit の略で、特定のお客さま専用の物流施設のこと。

**●ポイント**

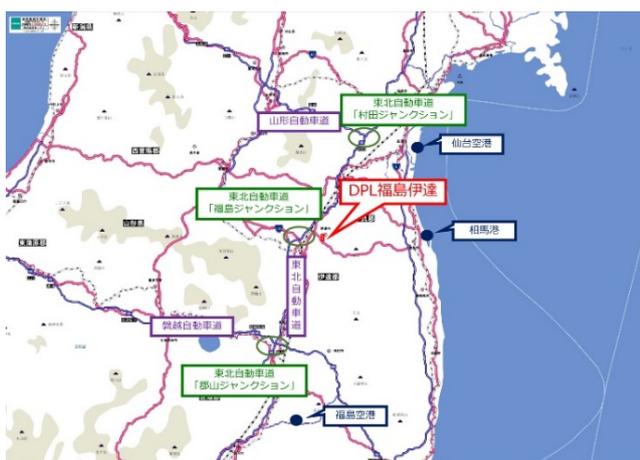
1. 交通アクセスに優れた好立地
2. テナント企業のニーズに対応可能
3. 効率的な施設運営が可能なマルチテナント型物流施設

## 1. 交通アクセスに優れた好立地

「DPL 福島伊達」は、伊達市が 2023 年 1 月に整備を完了させた「伊達市新工業団地（保原工業団地）」内に位置し、東北中央自動車道「伊達中央スマートインターチェンジ」まで約 1km の場所に開発するマルチテナント型物流施設です。東北自動車道「福島ジャンクション」まで約 15km、「村田ジャンクション」まで約 52km、「郡山ジャンクション」まで約 56km と、東北自動車道や山形自動車道、磐越自動車道へもアクセスしやすく、東北地方全域への配送拠点としても優れた立地です。

あわせて、阿武隈急行線「保原駅」まで徒歩 10 分（約 800m）の場所に位置するとともに、従業員専用駐車場を約 100 台分設置するなど、テナント企業の従業員による通勤など就労環境も整っています。

さらに当施設は、「伊達市新工業団地（保原工業団地）」内に位置するため、工業団地内の工場で生産する商品の保管場所としても利用できます。



広域地図



詳細地図

## 2. テナント企業のニーズに対応可能

「DPL 福島伊達」は、平屋建て、敷地面積：30,521.74 m<sup>2</sup>、延床面積：16,986.66 m<sup>2</sup>で、2 テナントが入居可能なマルチテナント型物流施設です。

マルチテナント型物流施設は、テナント企業が建設費や維持管理費を抑えて物流事業を展開できることが特長で、BTS 型物流施設と比べて事業開始までの期間を短くすることができ、多様化する物流ニーズに対応した、よりスピーディーな事業展開が可能です。

また、伊達市内はもとより、福島県内の工業団地内の製造業者や小売業者、東北全域への配送を手掛ける事業者などの入居を想定したマルチテナント型物流施設として、昨今の物流業界における市場環境の変化に伴った物流ニーズに応えることができます。



【2023 年 9 月 21 日に実施した地鎮祭の鍬入れの様子】  
(福島支店長 乾 敦史)

### 3. 効率的な施設運営が可能なマルチテナント型物流施設

「DPL 福島伊達」は、平屋建てで上下階間の移動がないマルチテナント型物流施設のため、荷物の搬出入を迅速に行うことができます。また、雪や雨などの天候の影響を受けずに荷物の積み下ろしができるよう、最大 42 台接車可能なトラックバースを屋内に設けるほか、各区画に事務所を設置することができるため、効率的な施設運営が可能です。

#### ●当社の物流施設事業

当社の建築事業は、1955 年の創業以来、工業化建築のパイオニアとして製造施設、医療・介護施設、オフィスなどさまざまな事業用建築を手がけるとともに、これまで物流施設については累計 3,000 棟以上を建築してきました。

2002 年以降は、物流施設の設計・施工にとどまらず、物流最適地の提案から維持管理に至るまで、お客様の事業スキームにあわせた専用の物流施設をコーディネートする当社独自の物流プロジェクト「D プロジェクト」を開始。不動産や金融など各分野のパートナーを組み合わせ、自社保有・ノンアセット・不動産流動化など物流不動産ソリューションを展開しています。

これまで「D プロジェクト」では、特定企業向けの物流倉庫であるオーダーメイド型の BTS 型物流施設に加え、立地条件の良い場所に複数のテナントが入居可能で短期的な物流ニーズにも迅速に対応できるマルチテナント型を展開し、全国で 319 カ所・総延床面積約 1,220 万㎡の物流施設の開発を手掛けています。※3

※3. 2023 年 3 月 31 日現在。施工中含む。

#### ■建物概要

名 称	: 「DPL 福島伊達」
所 在 地	: 福島県伊達市保原町字桑田 1 番 3
交 通	: 東北中央自動車道「伊達中央インターチェンジ」から約 1km 阿武隈急行線「保原駅」から約 800m JR 東北本線「福島駅」から約 6.7km
敷 地 面 積	: 30,521.74 ㎡ (9,232.82 坪)
延 床 面 積	: 16,986.66 ㎡ (5,138.46 坪)
賃 貸 面 積	: 16,808.45 ㎡ (5,084.55 坪)
入居テナント数	: 最大 2 テナント
構 造 ・ 規 模	: 鉄骨造・平屋建て
建 物 用 途	: マルチテナント型物流施設
事 業 主	: 大和ハウス工業株式会社
設 計	: 金田建設株式会社・IKE 建築設計事務所
施 工	: 金田建設株式会社
着 工 日	: 2023 年 10 月 4 日
竣 工 予 定 日	: 2024 年 10 月 31 日
入 居 予 定 日	: 2024 年 11 月 1 日
お客さまお問い合わせ先	: 大和ハウス工業株式会社福島支店建築営業所 024-925-7328

以 上

お問い合わせ先		
広報企画部	東京広報グループ	03-5214-2112
	広報グループ	06-6342-1381